

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			定められた基準は満たしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	7			配置数は適切である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	5	可能な限り利用者様個々における対応を検討している。 (今のところ対象児なし)
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1		計画の振り返りや日々のミーティングを行う事で情報共有している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1		結果を業務改善につなげていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2		令和3年1月開所のため、今回はじめて公開する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2		必要に応じて実施し、業務改善に努めていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			職員それぞれに応じた研修及び資格取得のための講座受講に臨み、資質の向上を図っている。
適切 な 支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			面談して聞き取りを行い、保護者のニーズや課題を把握し、利用者様の様子を観察した上で計画書を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		事業所独自の物やシステムなどのアセスメント様式を使用し、一人一人に応じた適応行動の把握を実施している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			必ず事業所内の会議で話し合うことで決定している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			固定化しないよう、個々のニーズに・課題に沿って活動など出来るように工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			平日での限られた時間内での課題内容決定や休日のレクリエーション等の立案を行っている。

援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			日によって利用者様の身体的、精神的状態を考慮しながら支援を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			支援前にミーティングを行い、支援内容や役割分担の決定、前日の支援の振り返りを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1		申し送りノート及び、作業日誌・振り返りシートを用いて職員同士で意見を述べ、次回の課題等に活かせるようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			支援員、利用者様共に活動記録を記載し、支援の検証・改善を行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			ご家族様からの要望に対してモニタリングを実施し、日々の変化等について情報交換を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	5	2		基本的な所を理解し当事業所の特色を出せるように支援している。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1		参加できている。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7			相互に情報交換を行い、一人一人の課題や目標について職員同士で話し合い結論を出している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	4		現在ケアが必要な利用者様なし。何かあれば保護者様と連絡をとっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		7		対象者なし。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7			支援に際して注意してきたことや支援内容について情報共有している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		6	1	コロナ禍のため実施出来ず。状態をみながら適宜実施予定。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		5	2	公共施設、公園等へは行くが交流とまではいかず。今の情勢では難しいと思われる。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		5	2	参加していない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			送迎時や面談などで日頃の状況を伝えている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		7		保護者様から質問などがあった場合に検討できる範囲で伝えている。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			面談時・契約時に説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		送迎時や面談時に相談などがあった場合は対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	3	今年度は実施していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		保護者からの苦情を耳にしたことはないが利用者様の話しは耳を傾け、都度 職員間で話し合っ対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2		利用状況に応じて個々に説明をしている。また、システムを用いて活動内容や行事については発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			S N Sの投稿等、顔写真の公開等には細心の注意をしている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			様々な支援ツールを用い、日々の様子等システムを用いて閲覧できるようにしている。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	1	1	昨年はドライブスルー縁日を開催しましたが、コロナ禍のため、地域の方は来られませんでした。参加できない連絡等はいただけました。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			職員は周知している。保護者様には契約時に説明し、適宜、利用者様を含め訓練をしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			定期的に避難訓練（避難場所の確認・避難袋の確認）を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			研修を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3		身体拘束が必要な利用者様いません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2		保護者様に聞いて対応は行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			会報での報告及びリスク予防のため今後の解決策についての話し合いを実施している。